

「屋久島町多目的交流センター（仮称）建設・管理運営事業基本計画書（案）」
住民説明会に係る質疑応答（要約記録）

（1）開催日

令和6年3月28日（木） 19:00～19:50

※令和6年3月21日（木）の住民説明会では質疑はありませんでした。

（2）質疑応答

（町民）

現在の屋久島離島開発総合センターは基本的にしっかり管理されているが、専門知識が必要な管理が手薄になっている部分がある。例えば、舞台照明の落下防止ワイヤーの不足や専門的な図面や資料が提供できない状況があるため、新施設では指定管理者制度などを活用した専門業者による適切な管理運営を期待する。

（政策推進課長）

今回はDBO方式で設計・建設・管理を専門業者に一括して発注する予定である。専門的知識を持つ業者を選定し、適切な管理運営を行えるよう務める。

（町民）

予定地周辺の崖崩れや水たまりなどの状況から、施設建設による水の流れや地質への影響が気になる。計画にそういった点が配慮されているか確認したい。

（政策推進課長）

地質調査の結果、予定地に水脈はなく専門家も懸念はないと判断している。工事時には十分確認していく。

（町民）

分遣所の移転計画について。

（政策推進課長）

現在、分遣所の高台移転も検討中で、現場の意見も踏まえ最適地を選定している。

（町民）

計画書の整備費用について、DBO方式採用により変わる可能性があるということか。

（政策推進課長）

DBO方式の採用により、従来方式より2.57%コストを削減できる見込み。